

平成 26 年度事業計画

I 方針

(公社)畜産技術協会は、畜産に関する技術の調査、畜産技術の開発・普及、国際交流・畜産技術協力等を通じて、我が国の畜産の健全な発展と国民生活に不可欠な畜産物等の安定供給に寄与するため、各種の事業を展開する。

このため、平成 26 年度においても、効率的な事業展開を図りつつ、会員及び各機関、団体との連携・協力の下に、畜産技術の向上発達、普及啓発、国際交流・協力、めん山羊の振興等に関する各事業を実施する。また、国等が公募または外部発注により実施する事業・業務についても積極的にその受注に努める。

II 事業計画

次に掲げる各種の事業を行う。なお、実施する補助事業、受託事業等の名称及び内容は別記のとおりである。

1 畜産技術振興に関する事業の実施

(1) 研究推進・技術開発に関する事業

前年度に引続き、協会本部及び附属動物遺伝研究所において、他の研究機関と連携し、効率的な遺伝子探索手法及びゲノム利用技術を開発する事業等を行うものとする。

これらの事業は、(公財)全国競馬・畜産振興会の助成事業及び農林水産省農林水産技術会議事務局の委託研究事業等により行う。

(2) 技術調査、技術情報収集・提供及び技術者の養成に関する事業

(めん山羊及び初生雛鑑別関係は別掲)

アニマルウェルフェアに係る国内外の情報を収集するとともに、生産者や消費者等との意見交換会及びアニマルウェルフェアの普及実態に係るアンケート調査を行い、調査結果及び事例調査等を報告書に取りまとめ、畜産関係者等の利活用を図る。また、和牛の知的財産権を有効かつ継続的に活用できる体制の構築と知的財産関連情報収集・管理・提供等に関する調査等を行うとともに、食肉の生産・利用技術に関する最新の研究成果等先端技術に関する情報の収集及び提供を行うほか、地域に有用な食肉生産・利用技術の普及、啓発を図るため、都道府県単位で技術情報研修会を開催する。

これらの事業は、(独)農畜産業振興機構、(公財)全国競馬・畜産振興会及び(公社)日本食肉協議会の助成事業により行う。

2 国際交流・技術協力に関する事業の実施

畜産技術協力を支援するため、畜産専門家の登録、候補者の斡旋、畜産技術協力関連情報の提供等を継続実施する。

3 めん山羊振興に関する事業の実施

家畜改良増殖法に基づく①めん羊（サフォーク種ほか）及び山羊（日本ザーネン種ほか）の登録、②めん山羊の出生確認書の発給を行う。

併せて、従来から実施してきためん羊についての技術研修会の開催、めん山羊についての種畜の供給情報の提供や実習受け入れ可能な農場の紹介、産品などの情報の収集・提供を行うとともに、めん山羊の繁殖や生産性等の能力評価を行うための手法を作出する事業を、（公財）全国競馬・畜産振興会の助成事業により実施する。

4 初生雛鑑別師の養成、資格検定、登録及び技術向上に関する事業の実施

茨城県桜川市内の民間施設を借用して初生雛鑑別師の養成を行う。また、資格検定及び登録規程に基づく高等鑑別師、海外斡旋鑑別師の資格検定試験を行うほか、初生雛鑑別師の技術向上を図るための鑑別競技会を開催する。なお、これらの事業の一部は（公財）全国競馬・畜産振興会の助成を受けて実施する。

5 出版事業の実施

当協会の機関誌「畜産技術」、「シーブジャパン」及び「日鑑情報」を発行するとともに、「全国畜産関係者名簿」を編纂・発刊するほか、必要に応じ、畜産技術に関する新刊図書の発刊や既刊図書の改定発刊を行う。

6 その他事業の実施

(1) 表彰事業

前年度に選定された優秀畜産技術者等の表彰を（財）日本中央競馬会弘済会と共同して本年の総会開催日に行うとともに、平成 26 年度表彰者の募集及び選考事務を進める。また、初生雛鑑別師等についても優秀者、功労者の表彰を行う。

(2) 他の機関・団体からの請負事業

前年度に引続き、JICA が行う研修業務、FAO 事業の監督、全国畜産関係場所長会、東京都畜産技術連盟、日本緬羊研究会、ISO 規格動物用電子タグ協議会、（一社）全日本初生雛鑑別師協会等の事務を請負う。また、畜産に関する各種調査、遺伝子検査等の受注に努める。

(3) 不動産管理事務の実施

前年度に引続き、当協会が所有する緬羊会館の部屋等の貸付け及び管理を行う。

III 組織体制の整備強化等

各会員及び関係機関との連携の強化を図るとともに、会誌「畜産技術」、「シーブジャン」及び「日鑑情報」、催事等を通じて、相互の連携の強化に努める。

平成 26 年度事業計画 別記

1 補助事業

(1) 研究推進・技術開発に関する事業

① 地域特性を生かした牛ゲノム選抜手法確立事業（新規）

高密度の SNP 情報を用いて、和牛（主に黒毛和牛）の地域的な遺伝的多様性を確保しつつ、それぞれの地域特性を生かした産肉性等を持つ種雄牛の遺伝能力評価（ゲノム育種価）手法を確立する。

事業実施期間：平成 26～28 年度

予算措置：公益目的事業会計（畜産振興等事業）

助成：（公財）全国競馬・畜産振興会

② ウシのバイオバンク創設と最先端ゲノム解析戦略による子牛虚弱発生防止の実用化（継続）：農林水産業・食品産業科学技術研究推進事業

（9 機関による共同実施）

子牛虚弱症候群（WCS）の症例情報と血液等を収集し、ウシのバイオバンクを創設する。WCS 発症因子の IARS の影響を調べるとともに、IARS 以外の WCS 因子についてエキソーム解析等のゲノム解析手法を活用し、DNA 診断法を確立する。

事業実施期間：平成 24 年度～26 年度

予算措置：公益目的事業会計（畜産振興等事業）

委託：農林水産省農林水産技術会議事務局

③ 和牛の胚死滅を引き起こす劣性変異の探索：農林水産業・食品産業科学技術研究推進事業（イノベーション創出基礎的研究推進事業から移管）

和牛の受胎障害の主な原因の 1 つである「胚死滅を引き起こす劣性変異」を遺伝子診断により集団から排除する手法を開発する。

事業実施期間：平成 24 年度～平成 26 年度

予算措置：公益目的事業会計（畜産振興等事業）

委託：農林水産省農林水産技術会議事務局

④ 研究成果実用化促進事業：（財）全国競馬・畜産振興会の補助事業（平成 4 年度～継続） （独）農業・食品産業技術総合研究機構の生物系特定産業技術研究支援センター（旧生研機構）に出資した資金の運用益により、畜産分野の研究課題の調査、支援を行う。

(2) 技術調査、技術情報収集・提供及び技術者の養成に関する事業

① 快適性に配慮した家畜の飼養管理推進事業（新規）

アニマルウェルフェアに係る国内外の情報を収集するとともに、生産者や消費者等と

の意見交換会及びアニマルウェルフェアの普及実態に係るアンケート調査を行って、アンケート調査結果及び事例調査等に係る報告書の作成を行う。また、アニマルウェルフェアを普及・推進するための検討会を開催する。

事業実施期間：平成 26 年度

予算措置：公益目的事業会計（畜産振興等事業）

助成：(独)農畜産業振興機構

② 和牛競争力強化支援事業（新規）

和牛の国際競争力の強化を図る目的で、知的財産を有効かつ継続的に活用できる体制の構築と新たな情報資源の育種の活用を目指し、知的財産、関連情報収集・管理・提供等に関する調査等を行うとともに、ビッグデータ中の遺伝率が低い形質等に関わる新たな情報資源の活用法を確立する。

事業実施期間：平成 26 年度

予算措置：公益目的事業会計（畜産振興等事業）

助成：(公財)全国競馬・畜産振興会

③ 食肉生産・利用技術調査普及促進事業（新規）

都道府県の畜産関係研究機関等で構成する「全国畜産関係場所長会」のブロック会議に出席し、食肉の生産・利用技術に関する最新の研究成果等先端技術に関する情報を収集するとともに当協会に蓄積された情報を提供する。

また、地域に有用な食肉生産・利用技術の普及、啓発を図るため、都道府県畜産技術協会・連盟に委託して、技術情報研修会を開催する。

事業実施期間：平成 26 年度

予算措置：公益目的事業会計（畜産振興等事業）

助成：(公社)日本食肉協議会

(3) 国際交流・技術協力に関する事業

畜産技術協力体制強化事業（継続）

既に貸付けた畜産技術協力研修資金（借受者 1 名）の回収事務を行う。

事業実施期間：平成 6～26 年度

予算措置：公益目的事業会計（畜産振興等事業）

助成：(公財)全国競馬・畜産振興会

(4) めん山羊振興に関する事業

めん羊及び山羊の能力評価手法作出事業（継続）

めん羊及び山羊の生産能力や改良能力等を生産者自らが統一的で客観的に評価できる能力計算ソフトを作成し、生産者等へ配布することで能力評価手法を作出する。

事業実施期間：平成 25～27 年度

予算措置：公益目的事業会計（畜産振興等事業）

助成：（公財）全国競馬・畜産振興会

(5) 初生雛鑑別師の養成等に関する事業

初生ひな鑑別師養成・鑑別技術強化対策事業(新規)

初生ひな雌雄鑑別技術の確実な技術継承を図るため、初生ひな鑑別師の養成を行うとともに、既存鑑別師の鑑別技術の強化を図る。

事業実施期間：平成 26～28 年度

予算措置：公益目的事業会計（畜産振興等事業）

助成：（公財）全国競馬・畜産振興会

2 受託・請負事業

① (独)国際協力機構（JICA）獣医技術研究集団研修事業（継続）

(独)国際協力機構から請負（平成 16 年度から継続実施）

JICA が行う開発途上国の家畜衛生に従事する研究者を対象にした獣医技術研究に関する研修会（7.5 カ月間）の開催事務を行う。

事業実施期間：平成 24～26 年度

（本邦における研修実施及び帰国後に提出されるアクションプランへの指導対応の関係で、26 年 4 月～10 月、27 年 2 月の 2 期の業務）

予算措置：公益目的事業会計（畜産振興等事業）

② FAO アジア小規模酪農開発事業（継続）

FAO がアジア（バングラディシュ、ミャンマー及びタイ）で実施する小規模酪農家の生産性・交渉能力の向上、生計の改善を目的とする事業において、プロジェクトの監督・モニタリング・評価を行う監督機関業務を請負実施する。

事業実施期間：平成 22 年 12 月～26 年 11 月（48 カ月）

予算措置：公益目的事業会計（畜産振興等事業）

③ 肉用牛の生産性関連形質評価精度向上推進事業（継続）

当該事業における飼料効率調査分析及び種牛能力評価精度向上調査・分析に関わる DNA 解析業務について、（公社）全国和牛登録協会から受託実施する。

事業実施期間：平成 26 年度

予算措置：公益目的事業会計（畜産振興等事業）

④ 遺伝子検査の実施等

附属動物遺伝研究所において、牛の遺伝性疾患や経済形質の遺伝子検査及び都道府県

試験研究機関等との共同研究を実施する。

⑤ 他団体の業務・事務の請負

全国畜産関係場所長会、東京都畜産技術連盟、日本緬羊研究会、ISO規格動物用電子タグ協議会、(一社)全日本初生雛鑑別師協会等の事務を請負う。

平成26年度正味財産増減予算書

平成26年4月1日から平成27年3月31日まで

公益社団法人畜産技術協会

(単位：円)

会 計 科 目	公益目的事業会計		収 益 事 業 等 会 計				法 人 計	26 年 度 予 算 額	前 年 度 予 算 額	対 前 年 増 減 額
	畜産振興等事業	出版事業	不動産管理 事業	そ の 他	共 通	小 計				
I 一般正味財産増減の部										
1. 経常増減の部										
(1) 経常収益										
受取会費	19,874,900	0	0	0	0	0	2,350,000	22,224,900	21,400,000	824,900
1号会員	10,760,000	0	0	0	0	0	0	10,760,000	10,904,000	▲ 144,000
2号会員	80,000	0	0	0	0	0	0	80,000	80,000	0
3号会員	6,184,900	0	0	0	0	0	0	6,184,900	5,116,000	1,068,900
4号会員	2,350,000	0	0	0	0	0	2,350,000	4,700,000	4,800,000	▲ 100,000
賛助会員	500,000	0	0	0	0	0	0	500,000	500,000	0
事業収益	72,118,867	10,004,000	38,688,000	2,145,000	0	50,837,000	0	122,955,867	129,111,225	▲ 6,155,358
福山羊登録等事業収益	2,846,000	0	0	0	0	0	0	2,846,000	3,546,000	▲ 700,000
初生鑑別事業収益	7,423,000	0	0	0	0	0	0	7,423,000	10,666,000	▲ 3,243,000
不動産事業収益	0	0	38,688,000	0	0	38,688,000	0	38,688,000	39,203,000	▲ 515,000
出版事業収益	1,712,000	10,004,000	0	0	0	10,004,000	0	11,716,000	11,470,000	246,000
請負・受託事業収益	60,137,867	0	0	2,145,000	0	2,145,000	0	62,282,867	64,226,225	▲ 1,943,358
受取補助金等	65,739,124	0	0	0	0	0	0	65,739,124	40,448,490	25,290,634
受取独立行政法人補助金	12,381,000	0	0	0	0	0	0	12,381,000	0	12,381,000
受取民間補助金	53,358,124	0	0	0	0	0	0	53,358,124	40,448,490	12,909,634
受取補助金等振替額	0	0	0	0	0	0	0	0	6,695,733	▲ 6,695,733
雑収益	73,000	0	0	0	0	0	0	73,000	1,406,000	▲ 1,333,000
受取利息	32,000	0	0	0	0	0	0	32,000	31,200	800
寄付金収入	0	0	0	0	0	0	0	0	1,000	▲ 1,000
雑収益	41,000	0	0	0	0	0	0	41,000	1,373,800	▲ 1,332,800
経常収益計	157,805,891	10,004,000	38,688,000	2,145,000	0	50,837,000	2,350,000	210,992,891	199,061,448	11,931,443
(2) 経常費用										
事業費	190,918,219	8,875,000	24,708,225	2,145,000	0	35,728,225	0	226,646,444	212,900,034	13,746,410
給料手当	41,632,000	1,980,000	5,150,000	1,132,000	0	8,262,000		49,894,000	53,381,040	▲ 3,487,040
賃金	9,709,000	0	0	0	0	0		9,709,000	8,198,760	1,510,240
退職給付費用	1,205,800	0	0	0	0	0		1,205,800	635,800	570,000
福利厚生費	7,424,400	287,000	740,000	164,000	0	1,191,000		8,615,400	8,783,303	▲ 167,903
会議費	128,000	0	0	0	0	0		128,000	296,750	▲ 168,750
会場借料	554,000	0	0	0	0	0		554,000	599,500	▲ 45,500
旅費交通費	9,684,370	0	0	0	0	0		9,684,370	9,119,930	564,440
通信運搬費	2,626,856	561,000	0	0	0	561,000		3,187,856	3,051,270	136,586
減価償却費	6,209,390	0	4,403,225	0	0	4,403,225		10,612,615	14,235,696	▲ 3,623,081
ソフト作成・改善費	704,400	0	0	0	0	0		704,400	300,000	404,400
消耗品費	923,600	37,000	0	0	0	37,000		960,600	1,172,416	▲ 211,816
事務機器費	317,000	0	0	0	0	0		317,000	340,000	▲ 23,000
消耗資材費	37,331,418	0	300,000	0	0	300,000		37,631,418	26,373,518	11,257,900
技術指導料	1,652,000	0	0	0	0	0		1,652,000	2,002,000	▲ 350,000
教材費	2,410,026	0	0	0	0	0		2,410,026	3,196,026	▲ 786,000
原稿料	3,356,000	0	0	0	0	0		3,356,000	3,505,800	▲ 149,800
廃棄物等処理費	474,000	0	0	0	0	0		474,000	386,000	88,000
修繕費	1,364,000	0	2,000,000	0	0	2,000,000		3,364,000	4,144,000	▲ 780,000
印刷製本費	6,942,484	5,018,000	0	0	0	5,018,000		11,960,484	12,393,180	▲ 432,696
光熱水料費	1,690,000	0	1,104,000	0	0	1,104,000		2,794,000	2,186,000	608,000
賃借料	1,165,805	0	0	0	0	0		1,165,805	1,119,805	46,000
保険料	39,000	0	0	0	0	0		39,000	160,000	▲ 121,000
自動車維持費	250,000	0	0	0	0	0		250,000	350,000	▲ 100,000
諸謝金	2,237,900	0	0	0	0	0		2,237,900	1,885,700	352,200
報償費	1,600,000	0	0	0	0	0		1,600,000	1,600,000	0
会館管理費	105,000	0	5,675,000	0	0	5,675,000		5,780,000	5,800,000	▲ 20,000

(単位：円)

会 計 科 目	公益目的事業会計		収 益 事 業 等 会 計				法 人 会 計	26 年 度 予 算 額	前 年 度 予 算 額	対 前 年 増 減 額
	畜産振興等事業	出版事業	不動産管理 事業	そ の 他	共 通	小 計				
施設維持管理費	2,961,400	0	0	0	0	0		2,961,400	2,364,000	597,400
租税公課	0	722,000	4,676,000	157,000	0	5,555,000		5,555,000	4,349,000	1,206,000
事務負担金	4,113,000	0	0	0	0	0		4,113,000	3,758,000	355,000
支払助成金	5,658,000	0	0	0	0	0		5,658,000	8,569,000	▲ 2,911,000
資料購入費	76,000	0	0	0	0	0		76,000	6,000	70,000
DNAサンプル等収集費	1,500,000	0	0	0	0	0		1,500,000	0	1,500,000
普及振興費	700,000	0	0	0	0	0		700,000	500,000	200,000
共同研究費	13,900,000	0	0	0	0	0		13,900,000	10,550,000	3,350,000
委託費	7,100,000	0	160,000	0	0	160,000		7,260,000	1,878,000	5,382,000
役務費	656,000	0	0	0	0	0		656,000	111,000	545,000
事務諸費	11,009,220	230,000	400,000	692,000	0	1,322,000		12,331,220	12,324,827	6,393
広告宣伝費	30,000	0	0	0	0	0		30,000	60,000	▲ 30,000
雑費	1,478,150	40,000	100,000	0	0	140,000		1,618,150	3,213,713	▲ 1,595,563
管理費							4,389,776	4,389,776	6,458,812	▲ 2,069,036
役員報酬							1,260,000	1,260,000	1,260,000	0
給料手当							300,000	300,000	524,000	▲ 224,000
退職給付費用							0	0	0	0
福利厚生費							600,000	600,000	880,000	▲ 280,000
会議費							100,000	100,000	500,000	▲ 400,000
減価償却費							129,776	129,776	141,812	▲ 12,036
会館管理費							0	0	2,113,000	▲ 2,113,000
事務諸費							2,000,000	2,000,000	1,040,000	960,000
経常費用計	190,918,219	8,875,000	24,708,225	2,145,000	0	35,728,225	4,389,776	231,036,220	219,358,846	11,677,374
当期経常増減額	▲ 33,112,328	1,129,000	13,979,775	0	0	15,108,775	▲ 2,039,776	▲ 20,043,329	▲ 20,297,398	254,069
2. 経常外増減の部										
(1) 経常外収益										
棚卸商品受贈益	280,000	900,000	0	0	0	900,000	0	1,180,000	1,280,000	▲ 100,000
貯蔵品移替・受贈益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
経常外収益計	280,000	900,000	0	0	0	900,000	0	1,180,000	1,280,000	▲ 100,000
(2) 経常外費用										
固定資産除却損	100,000	0	0	0	0	0	0	100,000	100,000	0
棚卸商品払出損	280,000	900,000	0	0	0	900,000	0	1,180,000	1,280,000	▲ 100,000
貯蔵品移替・払出損	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
支払返還金	3,000,000	0	0	0	0	0	0	3,000,000	10,731,485	▲ 7,731,485
経常外費用計	3,380,000	900,000	0	0	0	900,000	0	4,280,000	12,111,485	▲ 7,831,485
当期経常外増減額	▲ 3,100,000	0	0	0	0	0	0	▲ 3,100,000	▲ 10,831,485	7,731,485
他会計振替額	25,735,038	▲ 1,129,000	▲ 17,047,038	0	0	▲ 18,176,038	▲ 7,559,000	0	0	0
当期一般正味財産増減額	▲ 10,477,290	0	▲ 3,067,263	0	0	▲ 3,067,263	▲ 9,598,776	▲ 23,143,329	▲ 31,128,883	7,985,554
一般正味財産期首残高	118,150,271	20,026,500	315,309,591	54,412,930	0	389,749,021	52,373,437	560,272,729	582,497,565	▲ 22,224,836
一般正味財産期末残高	107,672,981	20,026,500	312,242,328	54,412,930	0	386,681,758	42,774,661	537,129,400	551,368,682	▲ 14,239,282
II 指定正味財産増減の部										
特定資産運用益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
雑収益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
指定正味財産収益計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
一般正味財産への振替額	0	0	0	0	0	0	0	0	6,695,733	▲ 6,695,733
指定正味財産費用計	0	0	0	0	0	0	0	0	6,695,733	▲ 6,695,733
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0	0	0	0	0	▲ 6,695,733	6,695,733
指定正味財産期首残高	0	0	0	0	0	0	0	0	6,695,733	▲ 6,695,733
指定正味財産期末残高	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
III 正味財産期末残高	107,672,981	20,026,500	312,242,328	54,412,930	0	386,681,758	42,774,661	537,129,400	551,368,682	▲ 14,239,282

公益目的事業比率 82.64%

平成26年度計画

資金調達及び設備投資の見込みについて

(1) 資金調達の見込みについて

当期中における借入れの予定はありません。

(2) 設備投資の見込みについて

当期中における重要な設備投資（除却又は売却を含む。）の予定はありません。